A 試合会場レポート

試合番号 **179**　開催日 **2019/01/13**

2018-19 V.LEAGUE DIVISION1 MEN　レギュラーラウンド

会場： **福山市緑町公園屋内競技場（ローズアリーナ）**

観客数:2340	開始時刻:15:00	終了時刻:16:35	試合時間:1:35	主審:中山　健	副審:グレッグ　ルーオー

JTサンダーズ

監督　：ヴゴヴィッチ　ヴェセリン

コーチ　：サトレル　ティネ

通算　：**11** 勝 **6** 敗

ﾎﾟｲﾝﾄ　：**36**

堺ブレイザーズ

監督　：　真保　綱一郎

コーチ　：　上杉　徹

通算　：　**8** 勝 **8** 敗

ﾎﾟｲﾝﾄ　：　**24**

3	**25**	第1セット【0:27】	**20**	**0**
	25	第2セット【0:27】	**20**	
	25	第3セット【0:28】	**22**	
		第4セット【】		
		第5セット【】		

ﾎﾟｲﾝﾄ **3**　【 】内はセット時間　（）内は交代選手　ﾎﾟｲﾝﾄ **0**

<監督コメント>

素晴らしい試合だった。試合の重要な場面で自信を持ってプレーし、勝ち切る事が出来たことにおめでとうと言いたい。

勝ちはしたが、島根で行われる次戦を考えていかなければならない。

福山のファンの皆様、会場の雰囲気は最高でした。私が就任してから福山では全勝です。本当にありがとうございました。

第1セット

25	ｴﾄﾞｶﾞｰ	小野寺	松本	高野	**20**
	山本	劉	松岡	関田(竹元)	
	安永	深津	宮原(千々木)	出来田	

リベロ: 井上(航)　リベロ: 山本

第2セット

25	山本	ｴﾄﾞｶﾞｰ	松本(内藤)	高野	**20**
	安永	小野寺	松岡(宮原)	関田	
	深津	劉	千々木	出来田	

リベロ: 井上(航)　リベロ: 山本

第3セット

25	ｴﾄﾞｶﾞｰ	小野寺	出来田	千々木	**22**
	山本	劉	関田(宮原)	松岡(佐川)	
	安永	深津	高野(内藤)	松本	

リベロ: 井上(航)　リベロ: 山本

第4セット

リベロ:　リベロ:

第5セット

リベロ:　リベロ:

<監督コメント>

まずはＪＴの素晴らしいバレーに敬意を表したいと思います。

我々は自分たちのバレーをすることに集中し、自分たちの良さを出すことは出来ていたと思います。しかし、我々に修正点、課題があることは確かです。

来週も厳しい戦いが続きますが、精一杯戦い、ファイナル６争いを制していきたいと思います。

本日は応援ありがとうございました。引き続き応援よろしくお願いします。

<要約レポート>

第１セット、ＪＴサンダーズのエドガー、劉、山本のサイドからの攻撃に対して、堺ブレイザーズは出来田、松本のセンターからの速い攻撃で接戦を繰り広げた。終盤、ＪＴはエドガー、劉のブロックとスパイクで６連続得点をあげて一気突き放して、セットを先取した。

第２セット、最初に堺が松岡の鋭く突き刺さるようなスパイクで得点を重ねるが、ＪＴは劉のスパイクと連続ブロックで有利に試合を進めた。堺は松岡や第１セット途中から出場した千々木がスパイクを決めて巻き返しを図った。しかし、ＪＴは小野寺の速い攻撃を絡めた全員バレーでそのまま逃げ切った。

第３セット、ＪＴは深津の多彩なトスワークで堺のブロックを振り、スパイクを決めて得点を重ねた。一方、堺は高野、千々木、松岡のスパイクで**18-18**まで１点を争う攻防を繰り広げたが、ＪＴはエドガー、劉のアタック、小野寺のサービスエースなどで**24-20**と一気にマッチポイントを握った。ここから堺が出来田のブロック、松岡のサービスエースで２点差にまで迫ったが、最後はエドガーがスパイクを決めてＪＴが勝利した。これでＪＴは年明けからのホームゲームで４連勝を飾り、今後にさらなる弾みをつけた。

作成者 ： 長畑　裕也

※本票の著作権は一般社団法人ジャパンバレーボールリーグに帰属します。